

長久手市行政評価票

事業番号	14	事業の名称	協働まちづくり事業			担当部署	部	課				
						くらし文化部	たつせがある課					
基本方針	(5)みんなの力を結集する自治と協働のまち	分野別項目	(1)住民と行政が協働するまちづくりを進める	施策の進め方	(3)協働事業提案制度の確立	フラッグ	F1「つながり」～一人ひとりに役割と居場所があるまち～	フラッグ項目	(23)協働まちづくり活動助成制度の実施			
事業の概要	長久手市地域協働計画の基本理念は「みんなで進める共助と自治のまちづくり」であり、市民自らが「まちづくりの主役」であることを認識して、様々な人との関わり合いの中で、学びあい、育ち合う取り組みを進め、市民主体のまちづくりの実践活動が活性化することを目的とする。				他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	日進市：市民参加及び市民自治活動条例(公募提案型協働事業) 豊明市：協働推進委員会(市民提案型まちづくり事業) 東郷町：町民活動団体まちづくり協働事業(NPO公募提案型事業)						
事業期間	事業開始年度	—	終了(予定)年度	—	総事業費	総事業費 (単位:千円)	H25予算	H25決算	H26予算	H26決算	H27予算	
事業の対象 (だれ、何に対して)	市民活動に関心のある、また現在市民活動を行っている市民					うち	一般財源	1,100	930	1,349	1,349	1,500
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	広く市民に活動に参加する動機づけを行い実践活動に結び付ける。すでに活動に取り組んでいる市民には、さらなる意欲を持ち、協働の意識を持った活動ができる状態としたい。					国費・県費	0	0	0	0	0	0
						地方債	0	0	0	0	0	0
					その他	0	0	0	0	0	0	
						受益者負担額	0	0	0	0	0	

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的				事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価 事業規模 事業費	評価の 説明
		手段 (いつ、どのような手段を使って) 4月～ 7月～ 10月～ 1月～	意図 (対象をどのような状態にしたいか)	成果指標の目標値 設定の根拠	H25実績			H25決算	H26予算	H26決算	H26決算の主な内訳 (単位:千円)				
					H26実績			H26目標値	H27予算						
① 協働まちづくり事業 活動助成金	市民活動を実施する団体に	●————→ 団体の活動経費の助成を(一事業あたり5万円または10万円)を行うことで	市民のまちづくり活動を支援し、その成長と自立を促す。	応募26団体 採択23団体	応募数	15 26 18	団体	前年度実績+2割増	1,100 1,349 1,500	930 1,349	400千円 元気な地域づくり助成:949千円	A 拡充 増加	地域課題解決に向け、幅広いテーマの市民活動が活性化し、申請団体が増加している。 今後、団体が独自の視点で課題をとらえ、自分たちのスキルを活かして行う主体的、継続的な活動を応援する制度となるよう制度を見直す。		
②															
③															
④															

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H27以降に実施する内容)	事務事業	事業概要
			NPO法人設立支援事業助成金	まちづくりを担う新たなNPO法人の設立及び運営基盤整備に係る経費を助成する。